

OVEP 教師用指導案「アクティビティシート 22 オリンピック競技大会を通じた持続可能な開発」関連
「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の意味

- 対象： 高校生
- 本時のねらい： リサイクルによるメダルの製作について知り、リサイクルの重要性を理解する。
- 準備物： インターネットに接続できるタブレットまたはPC、ワークシート
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】東京 2020 大会のメダルは、携帯電話や PC など使用済み小型家電で作られることを知っていますか？	東京 2020 大会では、メダルはリサイクルによって製作されていること、本時はそれについて学ぶことを理解させる。	
展開 (10分)	2) オリンピックのメダルのデザインについて知る (オリンピック夏季大会のおもて面は、アテネのパナシナイコスタジアムに立つ勝利の女神ニーケが描かれていて、これはアテネ 2004 大会から決められていることを学ぶ。 裏面は競技名と大会エンブレムがデザインされる。)	オリンピック夏季大会のメダルは、2003 年に現在のオリンピック夏季大会のおもて面のデザインが改定され、アテネのパナシナイコスタジアムに立つニーケの像という今日のデザインになった。	東京 2020 公式ウェブサイト「オリンピック・パラリンピックメダルの豆知識」
(20分)	3) 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の概要を知る。 携帯電話から金属の精製過程を動画「ドコモのケータイリサイクル」を通して理解する。 他にアイロンやカメラなどいろいろな小型家電も利用できることを知る。	金メダルは銀製の円盤に 6 グラム以上の純金で金張りしたもの。メダルの製作には銀と銅が大量に必要であることを知り、それらが含まれている小型家電をインターネットなどで探す。	東京 2020 公式ウェブサイト「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」および同ウェブサイトの「プロジェクト参加方法について」のリンク先動画
(10分)	4) 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」についてどう思うか、話し合おう。	各グループ単位で考えさせる。	
まとめ (5分)	リサイクルすることの大切さを確認するとともに、不要になった携帯電話や小型家電をリサイクルに出して参加しよう。	これらを回収している身近な場所これらを回収している身近な場所（市区町村の役場や郵便局など）に言及する。	